

事機素暗遣賤詢桓方欲共贊王  
室循復園陵世子嘉賓出行於道  
上聞信至急取賤視之竟寸之毀裂  
便迴還更作賤自陳老病不堪人  
間欲乞閑地自養宣武得賤大嘉即  
詔轉公督五郡會稽太守 晉傷秋日  
大司馬將  
藉慕容暉求中勳平北將軍情及未真  
等嚴辭情以素羸疾不堪戎行自奏求退  
聽之語大司馬領情所任授情冠軍將軍  
會稽內史兼中興書情辭此行溫責其不  
從家公轉授會稽  
疑世說為誤者  
王東亭任宣武主簿嘗春月與石  
頭兄弟乘馬出郊野時彥同遊者  
連鑿俱進 石頭桓熙小字也中興書曰熙字  
伯道溫長子也任至豫州刺史  
唯東亭一人常在前覺數十步諸  
人莫之解石頭等既疲倦俄而乘  
輿向諸人皆似後官唯東亭奔  
常自在前其悟攝如此



作品番号：02600092

作品タイトル：世説新書卷第六殘卷

作家：

キャプション：紙本墨書,1巻, 『世説新書』は、筆記小説集の一種で、中国六朝時代の南朝宋の文学者で臨川王劉義慶

コレクション：京都国立博物館

ソース：

撮影地：

撮影年月日：

学術名：

クレジット表記：(c)@KYOTOMUSE / Artefactory

モデルリリース：なし

プロパティリリース：なし

ピクセル数：3122px × 1890px

印刷サイズ：22.7cm × 13.7cm

データサイズ：5.1MByte

ファイル形式：JPEG